



共 済 と 保 険

一九八九年十一月号 目次

巻頭言・フランスの共済運動に学ぶ

8

交 差 点

越中おわら「風の盆」に文化を思う

奥田 剛

10

「逃亡魚と共済代位」

村上隆久

△インタビュー▽

笠松全共連専務

共済事業観と所信を語る

15

全労済の事業状況と事業計画について

久野秀嗣

28

全労済における推進活動の課題について

木谷真樹

34

日本生協連の共済事業の現状

伊藤良彦

39

共済事業の原点と本質について

鈴木三郎

45

減点査定と過払い問題

岡本悦司

48

△上鳥羽だより(57)▽ 老人ホームは自分らの手で

五木田和次郎

54

第11回共済研修会の概況

61

△時言月評▽ 生保八月末の業績から ▽限りなく生保的になる損保

23



本・「家の光」にみる昭和の農村／危険処理手段の選択／内部告発・日本生命……………69

◇「共済事典」刊行のお知らせ……………3

△普及推進講座△時の流れを見極めて……………前田 関男……………59

△基礎講座△共済事業の会計と税務(7)
収入と支出(続)……………安 永 功……………81

△取材ノートから⑨△消えた湖……………島内 義 行……………62

△健康管理△下痢の種類と原因、症状……………三好 久 視……………66

グラフ・簡保契約の種目別シェア……………6

ことば・審議会と生・損保の姿勢……………7

コラム・私の体験／バランス感覚の育成……………58

望
農協共済・今夏の自然災害共済金は四二億五、八〇〇万円に(十月四日現在)／第七八
期共済基幹職員研修会が終了／全共連交通事故専任顧問弁護士研究会開
く／全共連ビル別館が完成ほか……………

漁協共済・共水連「きょうさい音頭」歌詞募集／共水連、組織問題資料準備プロジェ
クトを設置／漁協のつり船補償制度スタート／漁協の共済平成元年度上半
期実績……………70

展
保 險 界・「新型個人年金信託」登場か?／保険審議会が検討事項決める／生保協会、
新「登録制度」発足／日生、長期経営計画を策定／損保21社の元受正味収
保が二兆円を突破／損保各社、車両の料率クラスを見直し／優良ドライバ
ー向け高額商品発売／東京海上、アウダメイトを全店に導入／安田火災、
損傷車両の写真を電送ほか……………

編集後記……………82

☆表紙デザイン・八木 聖子 ☆交差点カット・佐々木 憲